


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 吉永産業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																									
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
																															
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・基本理念(社訓・経営理念・創業精神・安全方針・基本方針・職務遂行理念)を「吉永ガバナンス」の名称ファイルで全社員に配付し、共有、実践している。								8	9													17				
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・基本理念(社訓・経営理念・創業精神・安全方針・基本方針・職務遂行理念)を「吉永ガバナンス」の名称ファイルで全社員に配付し、その中で職務遂行理念にあるコンプライアンス(法令遵守)を周知徹底している。																						16				
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・基本理念(社訓・経営理念・創業精神・安全方針・基本方針・職務遂行理念)を「吉永ガバナンス」の名称ファイルで全社員に配付し、その中で基本4にある「仕事について」で不正競争行為に関与しない方針を周知している。															10								16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当として、石舘誠(経営企画室長)を任命している。部長会とISO委員会の組織体制がある。																							16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産権の保護の取扱いは就業規則に定めている。										8.2 8.3	9															
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・ホームページでプライバシーポリシーを明記し、管理責任者が適切に管理している。また、個人情報・機密情報等の規定を定めている。																							16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・顧客からの「アンケート調査票」により、クレームや引渡し建設物の評価を収集し改善に努めている。また、メイン銀行との毎月の会合で連携を密に行っている。																						16	17			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●								5					8			10			12		13		14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																			9			11			13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・代表取締役副社長を後継者に選定し、各団体の会議や社内会議に社長代理として出席している。また、経営者セミナーにも積極的に参加している。											8	9													17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●									1	2					5				8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・差別や各種ハラスメントの禁止について及びハラスメントの相談窓口の設置と対応について就業規則に定めている。また、ハラスメントに関するポスター等を掲示し啓発活動を実施している。								4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5														16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・ISO45001を取得して、毎月の全体朝礼で社長(安全衛生コンサルタント)の安全講話と担当者による安全衛生パトロール報告を行い、安全管理の徹底を指導している。また、安全ポスター配付・役員現場巡視・熱中症対策等グッズ提供を常に行っている。												3								8.8						
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員の公正な待遇を就業規則に定めている。																								10.2 10.3		
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・年間休日を増やし、社員増員による業務効率化で労働時間の短縮、有給休暇の取得奨励を実施し、育児・介護休業についても実績がある。家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。																								10.2 10.3		
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・会社業務に必要な資格(手当が付かないものは、会社の業務時間内に会社経費で取得させている。また、必要に応じて、管理職・一般職の社員を内部・外部研修に参加させている。1級建築士に関しては、会社経費で取得すれば、報奨金100万円を支給している。																										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断・ストレスチェックを実施し、検査結果に基づき、医師・保健師等による面接指導を行っている。また、年1回の地元警察署に講師をお願いし、交通安全講習会を実施している。健康診断について、一般健診費用は会社負担としている。																								17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に性別の違いによる差別的待遇はない。また、定年(60歳)後の再雇用を行っている。70歳以上の社員も在籍している。																									10.2 10.3	16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・Web会議を行い密にならない様に務めている。また、事務系社員に関しては、在宅勤務(テレワーク等)を実施している。																										
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・DXの推進に関しては、本社と支店にTV会議システムを導入し、情報を共有する環境を整備している。また、業務改革を目的に導入した原価管理のITツール「AnyONE」の普及に取り組んでいる。																										
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・【予定】令和4年6月の申請で認定を目指している。																										

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 吉永産業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ISO14001を取得している。また、産業廃棄物収集運搬業の許可を有し、有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・ISO14001を取得している。また、電気・ガソリンの自社のエネルギー使用量から、簡易計算シートにてCO2排出量を把握し、使用量削減の努力をしている。事業所の照明のLED化を進めている。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・ISO14001を取得している。また、電気・ガソリンの自社のエネルギー使用量から、簡易計算シートにてCO2排出量を把握し、使用量削減の努力をしている。社用車はハイブリッド車を使用している。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・河川や海岸における工事の際は、汚濁防止膜等を使用し環境に悪影響を及ぼさないように施工している。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・事業系廃棄物の減量化及び再資源化を推進し、再生用紙の利用推進及び社内使用書類に関しては裏紙を利用している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・河川清掃のボランティア活動と浄化槽の自主点検を実施している。また、事業所内トイレの水栓を自動水栓にしており、水使用量削減に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・ISO14001を取得している。また、再生用紙の利用を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・天草市の西の久保公園内に、桜とツツジを寄付し、毎年1回の草引き清掃をボランティアで行っている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 吉永産業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001を取得している。また、顧客からの「アンケート調査票」により、クレームや引渡し建設物の評価を収集し改善に努めている。			3.9						9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・顧客への設計提案において、ユニバーサルデザインを考慮した設計としている。また、本社社屋については段差が無く、トイレについても多目的トイレを導入している。									9.1	10	11.7							17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・熊本県産材の利用を推進している。また、建築工事において使用材料に木材がある場合は、熊本県産材を積極的に使用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・天草市に災害時用2リットルペットボトル飲料水を1万本寄付をしている。また、天草市の西の久保公園の清掃ボランティア、くまもとマイ・リバー・サポートで天草市の河川の清掃ボランティアを行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・ハザードマップや避難計画を参考に防災に努めている。また、防災非常用飲料水、非常食を備蓄している。				4							11.5		13.1			16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・消防団協力事業所の認定を受けており、消防団在籍者には、地域消防団活動を優先としている。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・毎年建設業協会からの依頼により地元高校生のインターンシップ受け入れを実施している。また、地域の大学生・専門学校生にも同様に実施しており、地域住民からの要望による現場見学会も実施している。				4					8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の学生や県内出身者を積極的に採用している。また、地域の就職説明会があれば参加している。				4.4					8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。